

2011年7月15日

南加岐阜県人会会長

ハッピー水谷 様

100周年記念実行委員長

二村 真次 様

祝　　辞

南加岐阜県人会100周年、誠におめでとうございます。

川辺町1万1千人を代表し、心からのお祝いを申し上げます。

私共の暮らす川辺町はその名のとおり、「川のはとり」のまちです。岐阜県のはば中央に位置し、総面積42平方キロメートルの三分の二を山地が占める豊かな水と緑に恵まれたまちです。町の中央部を飛騨川が南北に流れ、悠久のときを刻みます。

飛騨川の両岸に開けた川辺町は、飛騨街道の宿場として栄え、かつて川を利用した運材が盛んで、下麻生の綱場跡にその榮華を偲ぶことができます。しかし、昭和13年の川辺ダム竣工により、飛騨川の様相は一変しました。せき止められた水流はほぼゼロとなり、岸を覆う竹木が風を緩衝し、水面の波を抑えました。ボート競技には絶好の条件が生み出され、全国でも1・2を争うレース場として、時代にふさわしく生まれ変わったのです。ボート競技振興を図りながら、まちづくりがすすめされました。「ボート王国かわべ」の名のもとに、来たる2012年に開催される、ぎふ清流国体ボート競技会場として整備がすすめられています。岐阜へお越しの際は、是非一度お立ち寄りください。

終わりに100周年を機に、皆様の今後益々のご発展ご活躍をお祈りし、祝辞といたします。

岐阜県川辺町長

佐藤光宏